ご自由にお取りください
TAKE FREE

鹿児島徳洲会病院広報誌

かとーく

KA TALK

2026 No.3

特集／下肢静脈瘤外来

○部署紹介：透析室
○2026年健康祭ダイジェスト
○KATOKU INFORMATION

医療法人 徳洲会
鹿児島徳洲会病院
Medical Corporation Kagoshima Tokushukai Hospital
厚生労働省協力型臨床研修病院

部署紹介

透析室

当透析室では、医師・看護師・臨床工学技士をはじめ、管理栄養士や、医療ソーシャルワーカーなど多職種が連携し、「チーム医療」の力を発揮しています。患者さんとの対話を大切にしながら、笑顔で通っていただける透析室を目指しています。また、栄養管理やフットケア、感染予防など、それぞれの専門性を生かしながら、安心して治療を続けられるようサポートしています。

私たちの目指す透析医療

当院の血液透析センターでは、腎臓病を抱える患者さんが、これまで通りの暮らしを安心して続けられるよう、安全で質の高い透析医療の提供に努めています。

当センターの取り組み：質の高い透析と安全管理

合併症の予防や生活の質の向上を目指し、オンライン血液透析ろ過や超純粋な透析液をはじめとする高度な治療法を導入しています。また、突然の災害や停電時にも速やかに対応できるよう、定期的な避難訓練や設備点検などの安全管理を行っています。

透析室の一日

午前クール（8：00 ～）

時間	内容	スタッフの取り組み・ポイント
8:00 ～	来院・透析準備	体重測定・バイタル測定で当日の体調をしっかりチェックします。
8:30 ～	透析開始	安全に配慮しながら穿刺を行い、機器の設定・確認を行います。
10:00 ～	透析中	定期的な観察のほか、フットケアや生活指導・処置を行います。
11:45 ～	終了・ご帰宅	返血・止血を丁寧に行い、体調を確認してご帰宅をサポートします。

午後クール（12：00 ～）

時間	内容	スタッフの取り組み・ポイント
12:00～	来院・透析開始	午後からの受け入れを開始。スムーズに穿刺・透析へ入ります。
14:00～	透析中	経過観察を行いながら、不安や疑問点などのご相談にも応じます。
16:00～	終了・ご帰宅	順次返血・抜針を行い、お気をつけてお帰りいただきます。

安心・快適に過ごしていただくために

当透析室では、単に透析治療を行うだけでなく、透析時間中の **「フットケア（足の観察・ケア）」や「丁寧な生活指導」に力を入れています。また、スタッフ同士で密に情報を共有し、安全な医療提供を行っています。

透析センターでのCE（臨床工学技士）の役割

臨床工学技士は生命維持管理装置を管理する専門職であり、今般の高度化・複雑化する医療を専門的な知識と技術で支え、安全で質の高い医療の提供に貢献しています。

人工呼吸器、急性血液浄化、補助循環装置（ECMO・IABPなど）の操作管理をはじめ、院内で使用される医療機器全般の保守管理を担い、24時間体制で診療を支援しています。

また人工透析治療、カテーテル治療（アンギオ）、内視鏡治療、手術などの高度医療にも積極的に参画し、医師・看護師をはじめとする多職種と連携しながら、専門的な立場から治療の安全性向上と医療の質向上に取り組んでいます。

今後も医療機器の適正管理と専門技術の研鑽を通じて、患者さんに安心・安全で信頼される医療の提供に努めてまいります。

患者さんへのメッセージ「我々は後輩です」

私たちは患者さんの人生の後輩ですが、伴走者でもありたいと願っています。思うことを何でもスタッフにお聞かせください。患者さんが「ここに来るとホッとする」と感じていただけるよう、私たち透析センタースタッフも共に悩み、支えてまいります。

下肢静脈瘤外来

下肢静脈瘤とは

下肢の表面を走る静脈内の血液が逆流することで静脈が瘤として浮き出す病気です。

主な症状は、むくむ・痛い・つる・だるい・湿疹が治らない・色素沈着や潰瘍ができる・うっ滞性皮膚炎などです。症状は夕方に強くなるのが特徴です。

下肢静脈瘤外来の流れ

❶ 診察室で着替えをしていただき、ベットの上に立っていただきます。

❷ エコーで静脈の拡張と逆流がないかを確認します。

❸ 手術適応があるかどうかを含めて、エコーの結果を説明します。

❹ 手術適応があり、手術希望があった場合は術前検査に進みます。

術前検査：心電図、胸部レントゲン、
下肢血管エコー(エコー室にて深部静脈血栓の有無確認)、採血

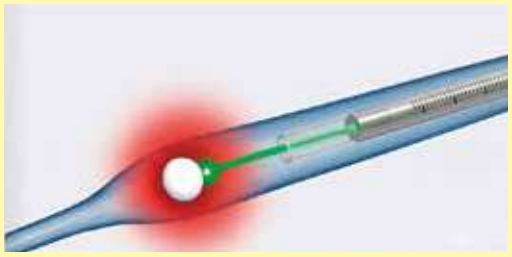
治療内容

当院では低侵襲の血管内治療（ラジオ波焼灼やレーザー治療）を行います。静脈麻酔と局所麻酔で手術を行います。1時間程度で終わる治療です。日帰り手術も可能です。

高周波治療

血管壁全体を均一に加熱

レーザー治療



特定のターゲットをピンポイント照射

実際の手術の様子

術前・術後の経過
小伏在静脈レーザー＋瘤切除

患者さんへのメッセージ

立ち仕事や妊娠等がきっかけとなり発症される方が多い疾患です。命に関わる病気ではありませんが、見た目が気になるなど、些細なことでも結構ですので「あてはまるかも」と思われる方はお気軽に水曜日の外来を受診してください。基本的には手術でしか根治は望めませんが、弾性ストッキングの着用等の相談にも応じますので、静脈の蛇行が気になる方はぜひ一度受診してください。

2026 健康祭ダイジェスト

多くの笑顔に包まれた第19回健康祭。
ご来場ありがとうございました！

01 総合委員長
地域とつながる、大切な一日を目指して

実行委員長として健康祭の企画・準備に携わる中で、改めて職員一人ひとりの力の大きさを感じました。部署や職種を越えて協力し、同じ目標に向かって取り組む姿は、とても心強く感じました。当日は多くの地域の皆さまにご来場いただき、会場いっぱいの笑顔を見ることができ、準備してきた時間が大きな形になったことを実感しました。健康祭が地域とのつながりを深める大切な機会になったことを嬉しく思います。

02 院内イベント
体験して楽しく学ぶ！健康チェック＆職業体験＆院内ツアー

多くの方にご来場いただき、誠にありがとうございます。大盛況で嬉しい限りです。特にキーホルダー作りが人気で、世界に1つだけのキーホルダーを完成させ、見せてくれた笑顔は自分も幸せにしてもらえました。来年もより一層楽しめるように企画していきたいと思います。

03 屋外イベント
子どもたちの笑顔あふれる！キッズエリア＆キッチンカー

直前の天候不安を吹き飛ばす暑いほどの晴天！「来場者に笑顔を」と臨んだ屋外エリアですが、出店いただいた地域のキッチンカーや販売者の皆さまの協力で大盛り上がり。地域の力と笑顔に包まれ、私たちスタッフも一緒になって楽しむことができました。感謝の気持ちでいっぱいの素晴らしい一日でした。

04 舞台イベント
情熱と笑顔が弾けた！ ステージパフォーマンス

雨予報で当日まで舞台構成に悩みましたが、「出演者の皆さんの努力を最大限に届けたい」「来場者の皆さんに元気を届けたい」という思いで、舞台メンバーと準備を重ねました。当日は晴天に恵まれ、出演者や子どもたちの笑顔に私たちも元気をいただきました。暑い中ご来場くださった皆さまに感謝するとともに、これからも地域に寄り添う病院を目指してまいります。

今年も「徳洲会体操クラブ」選手、来鹿！舞台トーク＆特別体操教室開催！

今年も徳洲会体操クラブの選手たちがゲストとして駆けつけてくれました！舞台トークショーでの楽しいトークに加え、体操教室では選手から直接指導を受けられる豪華なひとときに。トップレベルの技と触れ合い、会場は終始笑顔と歓声に包まれました。

05 広報
協賛や地域の皆様への情報発信！

広報部門の委員長を務めさせていただき有難うございました。広報するにあたり、チラシのデザインやリビング新聞の担当者とのデザイン構成など、とても楽しくさせていただきました。当日、ご来場いただいた方も年齢問わず、たくさんの方に楽しんでいただいた様子が見られ、とても嬉しかったです。ご協力いただいたご関係者の皆様、有難うございました。

地域の皆様と共に、次なる一歩へ

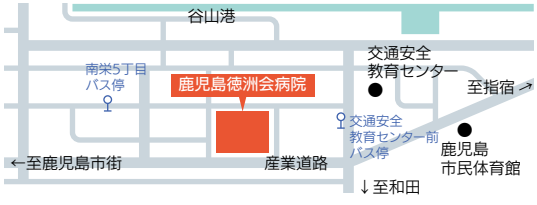
健康祭や離島医療を通じ、地域との深い絆を感じる一年となりました。
多くのご縁とご支援に、心より感謝申し上げます。
2027年も皆様の「一番身近な病院」として、職員一同、誠心誠意努めてまいります。

感染対策の基本は「手指衛生」

徳洲会グループでは、2014年から手指衛生キャンペーンと称して、毎年グループ内で、標語を選定、啓発ポスターを作成し手指衛生実施回数の向上に取り組んでいます。今年度は、健康祭にも参加していただいた徳洲会体操クラブの皆さんを起用したポスターを作成しました。ぜひ、ご覧ください。

医療法人 徳洲会
鹿児島徳洲会病院
Medical Corporation Kagoshima Tokushukai Hospital
〒891-0122 鹿児島市南栄5丁目10番地51
TEL: 099-268-1110　FAX: 099-267-1122
https://www.kagotoku.jp

公式サイト　Instagram



鹿児島徳洲会病院広報誌 あいとーく vol.36
発行元／医療法人 徳洲会 鹿児島徳洲会病院 広報委員会
発行人／保坂征司
発行月／令和8年9月